

令和５年度第１回甲府市環境審議会議事録

１．開催日時 令和５年８月２２日（火） 午後２時～

２．開催場所 甲府市環境センター ３階 大会議室

３．出席者

（委員）

委員１７名中１４名出席 ３名欠席

（事務局）

高野環境部長、石原環境保全課長、深井環境政策課長、山田環境保全課公害係課長補佐、佐久間ごみ減量課ごみ減量係長、小泉環境政策課環境政策係課長補佐、佐野環境政策課温暖化対策係長、柴崎環境政策課温暖化対策係主任、飯島環境政策課温暖化対策係主任

４．配布資料

資料１ 第二次甲府市環境基本計画 年次報告書（令和４年度分）

５．次第

１ 開会

２ 会長あいさつ

３ 議事

（１） 第二次甲府市環境基本計画 年次報告書（令和４年度分）について

（２） その他

４ 閉会

6. 議事要旨

事務局	(1) 第二次甲府市環境基本計画 年次報告書(令和4年度分)について 第二次甲府市環境基本計画 年次報告書(令和4年度分)について説明を行った。
委員	個別目標 2-2「水質汚濁を防止する」取組方針「水質汚濁に係る環境基準を達成する」において、荒川ダムの数字が悪化しているが、市の方で何か原因について把握しているか。
事務局	荒川ダムの上流にはあまり民家がないため、天候の状況や自然由来の影響が原因ではないかと想定している。
委員	ごみに関する取組が苦戦しているように見える。事業系廃棄物の排出量がコロナが減るにつれて排出量が増えている。コロナの影響が大きく出ている直近の実績だけでなく、それ以前の実績も踏まえて進捗管理をしていただきたい。
事務局	リサイクル可能な資源物・有価物については引き続き分別を呼び掛けていく。生ごみ処理器のキエーロや食ロスマッチングサービスのタベスケ、ごみへらし隊の活動などコロナ禍によって縮小していた啓発活動も今後は拡大していく予定である。
委員	個別目標 2-3「土壌・地下水汚染を防止する」取組方針「地下水に係る環境基準を達成する」において、地下水汚染が発生しているが、どんな物質がどのくらい基準値を超過したか教えていただきたい。
事務局	井戸水の検査においてフッ素が基準値の4倍程度検出された。
委員	PFOS・PFOAについて観測の状況はいかがか。 (PFOS・PFOA:いずれも工業的に作られる有機フッ素化合物であり、環境への蓄積性、人体への毒性がある。)
事務局	本市では年一回の検査をしており、令和4年度の検査では最大でも国の示す指針値の2割程度である。これからも監視を続けていく。

委員	温室効果ガスの排出量がわかるのが3年後ということで、現在の進捗状況も把握できない状況である。温暖化実行計画でどのような取組を行い、どのような成果があったかなど記載できないか。
事務局	温室効果ガス削減のための取組について記載するといった形での報告を検討させていただきたい。
委員	個別目標 3-1「再生可能なエネルギーを推進する」取組方針「太陽エネルギーの活用（太陽光発電システムの導入）」において太陽光発電システム導入状況について、なぜ令和4年度の数値が未公表となっているのか。 また、文中に「今後も温室効果ガス削減に向けた取組の一環として、クリーンエネルギー機器の普及促進に努めてまいります。」との文言があるが、どのような取組を行っているのか。
事務局	経済産業省HPの公表数値を参考にしており、未だ令和3年度の実績値までしか公表されていないため、令和4年度は未公表としている。市として記載できる数値があるか確認し、結果を後日お知らせする。 また、クリーンエネルギー機器の普及促進の取組については、太陽光発電、蓄電池、木質ペレットストーブ、電気自動車、V2Hの設置や購入に対する助成金の交付や、山梨県の取組である太陽光発電システムの共同購入事業についての周知を行っている。
委員	個別目標 2-7「地域美化の促進（不法投棄や犬等のふんの発生防止・空き地等の適正管理）」取組方針「不法投棄の発生を減らす」において、不法投棄の件数が増えているが、どのような理由が増えているのか。
事務局	不法投棄の件数増加の理由としては、コロナの感染拡大により縮小していた経済活動が再開したこと、パトロール強化により今まで未発見だった不法投棄が発見されたことなどが理由であり、単純に不法投棄の件数が増加しているわけではないと認識している。
委員	個別目標 3-4「低炭素型移動手段への転換を推進する」取組方針「公共交通機関の利用促進」において、文中に「バス利用お買い物手形事業」「サイクルアンドライド事業」についての記載があるがこれらは上九一色・中道地区でしか実施していないのか。

事務局	この場で詳しくお答えすることができないので、後日回答させていただく。
事務局	(2) その他 今後の予定等について説明を行った。